

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する 倫理委員会のホームページでも公開を希望する

URL <http://ocu-radiology.jp/>

承認番号	4328
研究課題名	腹部ステントグラフト内挿術後のタイプIIエンドリークに対するIVR：技術的側面と予後についての後方視的研究
研究の意義・目的	腹部ステントグラフト内挿術（EVAR）後のタイプIIエンドリークに対して IVR が施行された症例を集積します。後方視的に IVR の現状を調査し、IVRの成功率について検証します。特に、技術的側面が大動脈径変化に与える影響を重要課題として検証します。
研究を行う期間	倫理審査委員会の承認日から2020年03月31日まで
研究対象者の範囲	2007年1月1日～2017年12月31日に大阪市立大学医学部附属病院の放射線科で、腹部大動脈瘤のEVAR後に塞栓術のため受診された入院された方が対象です。
お願いする内容	<input type="checkbox"/> 共同研究機関に診療情報を提供します。 <input type="checkbox"/> 他の施設が共同研究の代表施設として研究いたします。
	※検査データ、診療記録
頂いた試料・情報の提供方法	特定の個人を識別できない形で提供します。
頂いた試料・情報の管理について責任者	奈良県立医科大学 放射線医学 吉川 公彦
この研究を行っている施設（共同研究機関）	奈良県立医科大学附属病院 吉川 公彦 聖マリアンナ医科大学・心臓血管外科 西巻 博 東海大学・放射線科 小泉 淳 愛知医科大学・放射線科 萩原 真清 金沢大学・放射線科 眞田 順一郎 大阪大学・放射線科 大須賀 慶悟 鳥取大学・放射線科 高杉 昌平 沖縄中部病院・放射線科 東浦 渉 岩手医科大学・放射線科 田中 良一 筑波大学附属病院・放射線科 森 健作 北里大学病院・放射線画像診断 ウッドハムス 玲子 山梨大学医学部附属病院・放射線科 荒木 拓次 金沢大学附属病院・放射線科 扇 尚弘 名古屋市立大学病院・放射線科 下平 政史 愛知医科大学・放射線科 石口 恒男 岐阜大学医学部附属病院・放射線科 兼松 雅之 住友病院・放射線科 山本 浩詞 鹿児島大学病院・放射線科 瀬之口 輝寿 大阪市立大学 寒川 悦次 松原徳洲会病院・放射線科 阪口 昇二 和歌山県立医科大学 生駒 顕
代表施設のURL	http://www.nara-radiology.com/
研究の成果を公表する方法	学会・論文・HPなど
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学医学部附属病院 放射線診断学・IVR学 545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 TEL 06-6645-3831 FAX 06-6646-6655 Email radiology@med.osaka-cu.ac.jp 担当者 寒川悦次